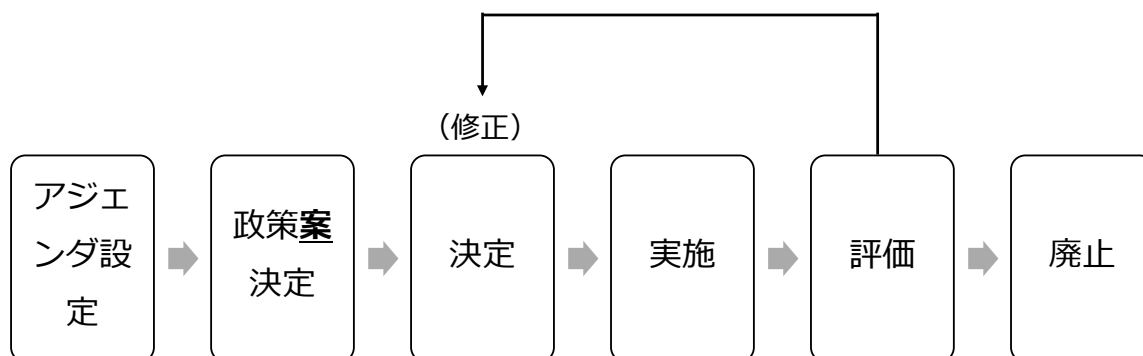


段階モデル（ステージモデル）



秋吉他、51頁

公共政策

ゴミ缶モデル

・マーチとオルセン

・政策決定の前提

- ① 参加者の選好の不確かさ
- ② 参加者の持っている知識・情報の不確かさ
- ③ 参加の流動性

・「組織化された無秩序」

組織化 ← ————— → 無秩序

公共政策

ゴミ缶モデル

- ②知識・情報の不確かさ
 - 因果関係に関するもの
 - 例) 国鉄の民営化
- 政策決定の場を「ゴミ缶」に見立てる
- そこに適当に投げ込まれる「課題」や「政策」をゴミにたとえる

公共政策

政策の窓モデル

- キングダン (John W. Kingdon)
Agendas, Alternatives, and Public Policies
(邦訳: 『アジェンダ・選択肢・公共選択』)
- ゴミ缶モデルから出発
- ゴミ缶モデルとの違い
- アジェンダセッティングと政策案の作成・列挙
- 3つの流れ

公共政策

問題の流れ (problem stream)

- 社会指標の悪化
 - 例：出生率の低下、消費者物価指数、汚染を示す指標
- 重大事件
 - 例：脱線事故、原発事故
- 専門家による課題と被害の因果関係の解明
- 判決。例：公害問題、医療・健康問題に関する判決
- 残るもの消えるもの
- 予算の果たす役割

公共政策

政策案の流れ (policy stream)

- 政策案・政策代替案
 - さまざまな人たちの間から
 - 生物学的自然淘汰のプロセス
- 原始スーブ
 - 政策専門家（政策起業家）（集団）の活動
- 生き残る条件
 - ①
 - ②
 - ③

公共政策

政治の流れ（political stream）

- 政治的出来事
 - 選挙結果
 - 政権交代
- 国民のムードを政策プロセスの参加者がどう感じるか
- 組織された政治的な力
 - 利益集団、政治的エリート
 - コンフリクトをどのように計算するか

公共政策

政治の流れ（political stream）

- 政策決定に関わる部門の重要人物の交代
 - 政権交代
 - 議席の変化
 - 高級官僚の交代
- 政治の流れの場でのコンセンサスづくり
 - () ではなく、() によって

公共政策

キングドンの政策の窓モデル

- 多くの問題の中から、ある問題が課題として浮上するのはなぜか？
- 問題の流れ
- 政策の流れ 「 」
- 政治の流れ
- 「 」の開放
- 待ち行列
- 「 」家」の活動

公共政策

後続研究

- バウムガートナー & ジョーンズ
 - 「 」を競う場
 - 不安定性は新しい政策アイデアの創出によってもたらされる
 - 「 」均衡」

公共政策